

## 2016年度 城西大学地域連携活動一覧

名称	連携概要	連携地域	学部・学科、ゼミ 研究室、部署等	担当・報告者
第10回ライブラリーラウンジ 「これだからおもしろい！スポーツの魅力」	司会：図書館学生アドバイザー ゲスト：経営学部4年、陸上競技部所属、リオデジャネイロオリンピック日本代表 佐藤拳太郎さん	特定地域なし	水田記念図書館	関口 千登世
「ユニバーターJ」ステージショー 第32回鶴ヶ島桜まつり	ヒーローショーとキャラクターの練り歩きを実施し、地域のイベントを盛り上げることを通じて地域に貢献する。	鶴ヶ島市	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅡ	石井 龍太
鶴ヶ島サフラン特産品化プロジェクト	上田は、平成25年度より”鶴ヶ島サフランスーパーサポーターズ”の幹事として、サフランを特産品化するプロジェクトに関わっている。平成27年度より代表幹事を務めている。幹事は、サフランの生産から商品開発と販売など様々な分野のメンバーからなり、上田は病院薬剤学研究室の活動で、サフランの分析をしている。城西大学からは、ほかに白幡学長が”鶴ヶ島サフランスーパーサポーターズ”の会長を務め、山王丸准教授が幹事となっている。	鶴ヶ島市、JALいるまの、城西大学、女子栄養大学、株式会社ひびき 他	薬学部薬学科 病院薬剤学研究室	上田 秀雄
ゴールドリボンウォーキング	小児がんという病気そのものの理解だけでなく、がん患者やその家族が抱える様々な課題を理解することが、課題解決につながるという思いで開催されているウォーキングイベント。学生たちが小児がんサバイバーや家族とともに、皇居、丸の内、有楽町周辺を歩く。	千代田区 ゴールドリボンウォーキング実行委員会 サクセスこども総合基金と連携 東京都 日本医師会などが後援	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
城西健康市民大学	城西健康市民大学は社会人対象講座で、「有酸素運動を通しての体力づくりと動きづくりの知識を身に付けること・食事(栄養)とくすりに関する正しい知識を身に付けること・自分に合った運動習慣を身に付け、実践できるなること」をうたい、「通学可能な中高齢者(40歳以上)」を対象としている	近隣市町村	スポーツ健康センター事務室	松本明世
埼玉新聞×城西大学「ユースwithシニア」	埼玉新聞が主催する城西大学生と地域のシニアによる紙面づくり事業に、現代政策学部の学生4名を連れて参加	埼玉県	現代政策学部 庭田ゼミナールⅠ・ 庭田ソフォモアセミナー	庭田 文近
研究室の卒業研究	① 卒研題目「mtDNA 16S rRNA遺伝子領域に基づいた日本産ヒメヌマエビ属の単系統性の検討」では、高麗川で採集したヌカエビをDNA解析に用いた ② 卒研題目「環境DNAを用いた淡水エビ分布調査を目的とした在来種-外来種群判別Multiplex PCR法の確立」では、高麗川、越辺川の環境水を採水し解析に用いた。 ③ 卒研題目「mtDNA COⅡ 遺伝子領域の解析によるゲンジボタルの養殖個体と野生個体の由来」では、越谷市の養殖業者から購入した個体を解析に用いた。 ④ 卒研題目「連光寺・若葉台里山保全地域の生態環境調査を目的とした環境DNA分析手法の確立」では、大妻女子大と連携し、多摩地区の保全地域を対象とした。	埼玉、東京	理学部化学科 環境生命化学研究室	石黒直哉
「灯の川」への企画運営、参加	狭山市を流れる入間川を想い、ゴミ拾い、有害植物駆除、小学生対象の環境学習、源流地域の森林保全などの河川環境改善事業の一環として最後に入間川河川敷にて「音楽と食と森のろうそくを愛でる」イベント「灯の川」に取り組む市民団体と連携・協働。 ゼミ生3人が6月から実行委員に加えてもらい、企画・運営などになどに携わる。環境学習、河川敷の草刈り、「灯の川」イベントには、ゼミ生全員体制で参加。出店やレモネードスタンドも開設。	狭山市 灯の川実行委員会	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
緑のカーテン推進プロジェクト	鶴ヶ島市の地球環境フェアの会場にて、温暖化防止のための緑のカーテン推進に向けて、つる性植物の苗の配布、講演会の準備・片付けなどを、市民活動団体と連携して実施。ゼミ生たちは、事前に地球環境問題について環境省の環境アドバイザーの講義を受けている。	鶴ヶ島市(市役所、市民活動団体)	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
第8回ライブラリーラウンジ 地域アドバイザーミニ講演会	講師：図書館地域アドバイザー、城西国際大学非常勤講師 木村誠次さん	特定地域なし	水田記念図書館	関口 千登世
第9回ライブラリーラウンジ 「ひとりじゃない読書への誘い：ゆるくほんでおしゃべりしませんか」	参加者がグループに分かれ、それぞれ持ち寄ったおすすめ本を紹介しあい、自由に意見交換をした。 司会・発案・広報チラシ作成：経営学部4年奥富将司さん 地域アドバイザー参加	特定地域なし	水田記念図書館	関口 千登世
「道の駅おがわまち」との企画型 連携事業(国土交通省事業)	庭田ゼミ3年生が、道の駅おがわまちを拠点に、地域プロモーション動画の制作と地域ブランド商品の開発により、小川町の観光活性化に取り組んでいる。	埼玉県比企郡小川町	現代政策学部 庭田ゼミナールⅠ (3年生)	庭田 文近

名称	連携概要	連携地域	学部・学科、ゼミ研究室、部署等	担当・報告者
坂戸市くらし展・消費生活展における消費者啓発劇の上演	坂戸市の要請により、坂戸市文化施設オルモで開催された第10回坂戸市くらし展・第29回消費者生活展において、消費者啓発劇として、劇団アステルが薄壁アパートの諸事情」を上演した。 ※別紙(配付チラシ)	埼玉県 坂戸市	劇団アステル	庭田 文近
地域の健康維持・増進、疾病予防に資する薬局管理栄養士の関わり	城西大学薬局に協力を得て、管理栄養士有資格者(大学院生)による薬局実習の実施	毛呂山町	薬学研究科医療栄養学専攻 臨床栄養学講座 予防栄養学講座	堀 由美子 小林 順 日比野 康英
「ユニバーター」ステージショー 坂戸七夕まつり(埼玉県坂戸市)	ヒーローショーとキャラクターの練り歩きを実施し、地域のイベントを盛り上げることを通じて地域に貢献する。	坂戸市	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	石井 龍太
貧困家庭学習支援活動(学習支援員として参加)	鶴ヶ島市の中学生・高校生で生活困窮等の事情から自宅や塾で学習することが難しい子どもたちに学習の場とサポートを提供。 Eラーニングを活用し、学習指導員のもとで学生が学習支援員として子どもたちをサポートしている。 【日時】毎週月・水・木・金の週4日 18:45～21:00 【場所】鶴ヶ島市上広谷児童館、鶴ヶ島市西児童館	鶴ヶ島市 NPO法人カローレと連携	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
第2回読書会ざくざく～地域のことを考えてみよう～	読書会はテーマに沿った本を紹介し、参加者が意見交換をすることによりテーマについてより深く考える機会となることを目的として開催している。第2回読書会は「地域における協力と地域の発展」をテーマに3人が発表し、参加者が意見交換した。	特定地域なし	水田記念図書館	関口 千登世
「ユニバーター」ステージショー 国際交流フェア2016	ヒーローショーとキャラクターの練り歩きを実施し、地域のイベントを盛り上げることを通じて地域に貢献する。	鶴ヶ島市	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	石井 龍太
「鶴ヶ島市映像フェスティバル」 参加・運営協力	東武東上線若葉駅東口のショッピングモール「ワカバウォーク」イベント広場にて毎年行われている「映像フェスティバル」に参加し、司会、フラッシュモブ、フィナーレ企画運営を行っている。 地域の賑わい創出、コミュニティ再生、市民活動団体のつながりを目的としているイベント。	鶴ヶ島市 鶴ヶ島動画ファンクラブ	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
日高市立図書館主催ビブリオバトル学生参加	日高市立図書館主催の「2016夏の陣図書館ビブリオバトル」に本学経営学部4年生1名が発表者として参加した。	日高市	水田記念図書館	関口 千登世
坂戸ウォークラリー「坂戸を切り撮る」	現代政策学部の専門科目「地域イノベーション1A・2A」の実習として、地域住民を参加対象に、北坂戸にぎわいサロン城西大学を起終点としたウォークラリーイベントを履修学生が企画・実行した。 ※別紙(参加募集チラシ)	埼玉県 坂戸市	現代政策学部 専門科目「地域イノベーション」	庭田 文近
リレーフォーライフ2016 in 川越への支援と参加	3月からゼミ生3人が実行委員となって医師や会社経営者などの他の実行委員とともに企画運営・広報等に参画。 イベント前日から会場設営協力、当日も会場設営、運営協力。最終日は撤収作業協力。 ゼミとして24時間をウォークの参加はもとより、独自に会場内にレモネードスタンドを開設し、小児がん対策のための寄付募集活動実施。	川越市 (リレーフォーライフ川越実行委員会)	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2016	がん患者さんやそのご家族を支援し、地域全体でがんと向き合い、がん制圧に向けた世界共通のチャリティー活動である「リレー・フォー・ライフ」に参加している。 年間を通した支援であるが、2016年の川越で実施された24時間を通したイベントである「リレー・フォー・ライフ・ジャパン川越2016」に研究室メンバーで参加した。イベントの運営に携わるとともに、実行委員の皆さんと協力し、がん患者さんならびにその関係者の方達、参加者を支援する。当研究室企画のスタンブラリーは、全国にも紹介されるほど、参加者および実行委員の皆様は好評を得ている。	川越市	薬学研究科医療栄養学専攻 予防栄養学研究室	堀 由美子
リレーフォーライフ2016	がん患者やその家族を支援するリレーフォーライフにおいて、地域の人々や多くの参加者と手を携え、ともに歩き、語り合い、希望や勇気の源となることを目指し活動しています。 また、本活動では学部や所属の垣根を超えて、学生同士および参加者同士が協力しながら運営に携わっています。	川越およびの周辺地域	現代政策学部	真殿仁美
小児病棟見学＆「アレックスのレモネードスタンド」開設	小児がんに関する地域課題等を理解し、小児がん治療対策を支援する活動として5年前から取り組む。 小児病棟を見学・病棟医科長の講義(9/3)、がん患者を支えるイベント「リレーフォーライフ川越」(9/17～18)にて、レモネードスタンドを開設して、小児がん対策のための寄付を募集。 また、つるがしマルシェ(10/2)の会場でもレモネードスタンドを開設し、小児がん対策のための寄付を募集。	板橋区 日本大学医学部付 属板橋病院 川越市 鶴ヶ島市 NPO法人サクセス こども総合基金	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸

名称	連携概要	連携地域	学部・学科、ゼミ 研究室、部署等	担当・報告者
城西大学読書感想文コンテスト 2016	テーマ①真の国際性とは ②地域における協力 ③女性の活躍推進 自由テーマから選択して応募 図書館運営委員、図書館選書委員、図書館長、図書館副館長、坂戸市教育委員会教育委員長による厳選な審査の結果、グランプリ1名、準グランプリ1名、優秀賞8名が決定した。 12月16日に本学において表彰式を開催した。	応募資格部門1: 埼玉県内の中学校・高等学校に在籍する生徒 部門2: 坂戸市、鶴ヶ島市、日高氏、飯能市、毛呂山町、越生町に在住あるいは通学する大学生(院生)・短期大学生	水田記念図書館	関口 千登世
「リベレスパーJ」ステージショー 第49回三芳野公民館文化祭	ヒーローショーとキャラクターの練り歩きを実施し、地域のイベントを盛り上げることを通じて地域に貢献する。	坂戸市	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	石井 龍太
第3回つるがしマルシェ 若葉インターナショナルフェスティバル	ゼミ生が主催している「つるがしマルシェ～若葉インターナショナルフェスティバル」。東武東上線若葉駅西口広場において地域の賑わい創出、多文化・多国籍を許容する地域コミュニティ創生を目的として、これまでに3回開催。ステージでは世界8カ国のダンスや音楽が披露され、会場では世界9カ国のグルメ屋台が異国情緒を醸し出します。毎回2,000人以上が訪れる人気イベント。 何も資源を持たないゼミ生たちは、趣旨を十分に説明しながら地元事業者の方々から協賛金をいただき、NPOや市役所などと交渉の上、必要な資材等を借り集めるなど、皆で知恵を絞る。さらに、出演者や出店者への説明会、保健所、消防署、警察署への許可申請や報告など、実に様々な体験をしている。(すでに3回開催済み)	鶴ヶ島市 坂戸市の市役所 NPO 市民団体 地元事業者など	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
国際ボランティア論	NPO法人の国際ボランティア活動の紹介・埼玉県のボランティアネットワーク活動紹介。 メイあさかセンター、ふじみ野国際交流センター、民族フォーラム	東武東上線沿線	経済学部	西川 由比子
食品と医薬品の相互作用検索システムの構築	大阪府立成人病センター(大阪国際がんセンター)との、食品と医薬品の相互作用検索システムに関する連携	大阪府	薬学部 データベース委員会	日比野 康英
「リベレスパーJ」ステージショー 坂戸北口イルミネーション点灯式	ヒーローショーとキャラクターの練り歩きを実施し、地域のイベントを盛り上げることを通じて地域に貢献する。	坂戸市	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	石井 龍太
「ユニベーターJ&リベレスパーJ」ステージショー第31回鶴ヶ島産業まつり	ヒーローショーとキャラクターの練り歩きを実施し、地域のイベントを盛り上げることを通じて地域に貢献する	鶴ヶ島市	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅠ、Ⅱ	石井 龍太
「ユニベーターJ」ステージショー 復興チャリティイベントin飯能	被災地支援のチャリティイベントを盛り上げるため、キャラクターの練り歩きを実施する	飯能市 連携の相手は飯能整形外科病院	経営学部 マネジメント総合学科 石井ゼミナールⅡ	石井 龍太
坂戸市立図書館ビブリオバトル 学生参加	坂戸市立図書館主催の秋の図書館まつり・ビブリオバトルに本学薬学部生2名が発表者として参加した。 観戦者の投票により、本学の高橋佑太さんが紹介した「猫を抱いて像を泳ぐ」が一番読みたくなったチャンプ本に選ばれた。	坂戸市	水田記念図書館	関口 千登世
第11回ライブラリーラウンジ 「ひとりじゃない読書への誘い: ゆるくほんでおしゃべりしませんか2」	参加者がグループに分かれ、それぞれ持ち寄ったおすすめ本を紹介しあい、自由に意見交換をした。 司会・発案・広報チラシ作成: 経営学部4年奥富将司さん 地域アドバイザー参加	特定地域なし	水田記念図書館	関口 千登世
毛呂山町 保育園訪問	地域社会の発展と人材育成を目的として本学と毛呂山町とで締結している地域連携協定に基づき実施したもので、毛呂山町で幼児期から外国人や外国語と接する機会を提供し、初期のグローバル教育を行うと同時に、本学の留学生にとっては、日本の幼児教育の現場を体験し、子供たちに日本語で伝える語学学習の機会	毛呂山町	国際教育センター	島山 直子
第3回読書会ざくざく～女性が活躍する社会について、考えてみよう～	読書会はテーマに沿った本を紹介し、参加者が意見交換をすることによりテーマについてより深く考える機会となることを目的として開催している。第3回読書会は「女性が活躍する社会について、考えてみよう」をテーマに5人が発表し、参加者が意見交換した。 マーブル(薬学部女子学生ライフ・キャリア支援サークル)共催	特定地域なし	水田記念図書館	関口 千登世
もろやまげんき市	ゆずの研究のPR	毛呂山町	薬学部医療栄養	真野 博

名称	連携概要	連携地域	学部・学科、ゼミ 研究室、部署等	担当・報告者
第8回地域相互協力図書館合同 主催公開講座の開催	<p>近隣の公共図書館6館合同主催公開講座 「世界の中の日本、日本の中の世界—身近なグローカリズムを考える— 日時：平成29年度1月20日(金)13時30分～15時 会場：城西大学水田記念図書館9階 講師：経済学部客員教授 勝浦信幸先生</p> <p>近隣の公共図書館6館と連携事業として毎年開催している。 講演テーマは7月に開催した館長と主務者の集いにおいて 決めており、テーマに該当する研究分野の本学教員に依頼 している。</p>	<p>坂戸市 鶴ヶ島市 日高市 飯能市 毛呂山町 越生町</p>	水田記念図書館	関口 千登世
The YOUNG AMERICANS 坂戸 スペシャルワークショップ企画・ 運営協力	<p>17～25歳の主にアメリカの大学生たちで構成される踊りと歌 だけでなく、教育学を履修し、教育スキルも身につけたヤン グアメリカンズのメンバー。アウトリーチで世界各国を回る 中、毎年坂戸市でも小中高生と大人を対象としたワーク ショップとショーを開催。それをサポートしているのは、地域 のNPOじぶん未来クラブ坂戸。 10月から実行委員として企画・準備にあたり、本番3日間では、 ゼミ生のべ約50人が準備、会場設営、受付、案内、キャ スト支援、来場者整理などを担当。</p>	<p>坂戸市 NPO法人じぶん未 来クラブ</p>	経済学部 勝浦ゼミ	勝浦 信幸
桂木ゆずプロジェクト広報イベ ント	毛呂山町の桂木ゆずを用いたゆずゼリー、および研究内容を 福島食品総合展示内容で広報した。	毛呂山町	医療栄養 食品機能 分子栄養	真野 博